

プラスチック資源のゆくえ

今年1月から開始したプラスチック資源一括回収により、ごみとして処理していたプラスチック製品も、リサイクルすることが可能になりました。

回収したプラスチック資源は、新しいプラスチック製品として生まれ変わります。資源を無駄なく有効に活用するため、プラスチック資源の分別・回収にご協力をお願いします。



プラスチック資源はどこへ行く？

START!! はじめは正しい分別から

プラスチック資源の指定袋に入れられるもの以下の3点をすべて満たすことが必要です

- 1 100%プラスチックでできている
- 2 汚れていない
- 3 1辺の長さが50cm以下



詳細は各家庭に配布している「家庭用ごみと資源の分け方・出し方早わかりブック」を参照してください。

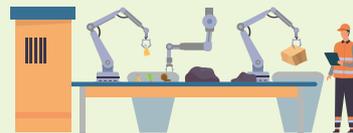


※ペットボトルは入れないで!

回収したプラスチック資源を圧縮し、梱包したものを結束材でまとめ、運びやすい形にします(ベール化)。



ベール化したプラスチック資源は、異物を取り除いて選別され、細かく砕いて洗浄等を行い、新しいプラスチック製品の原料となります。



PEペレット(原料)

〈製品化の例〉 こんな製品に生まれ変わります!



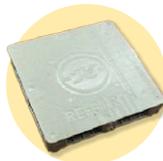
植木鉢



クリップ



ゴルフティー



パレット

GOAL!!

≪プラスチック資源が製品に!≫



環境戦隊サルビアン



危険です! プラスチックでできていても、絶対に入れないで!

回収や処理の際に発火して事故につながるおそれがあるため、以下のものはプラスチック資源の指定袋には入れないでください。

- **ポリタンク**…用途にかかわらず「燃やせないごみ」へ
- **電気製品**…電池を取り外してエコらんどへ持ち込むか「燃やせないごみ」へ

※充電式で電池が取り外せないものは「危険ごみ」へ。



リサイクルプラザで発生した火災(令和3年10月)